

資料 5

白ポストについて

1 趣旨

本市が設置している白ポストについて、近年の社会状況の変化および利用実態を踏まえ、廃止の必要性を整理するものです。

2 白ポストの概要

(1) 設置目的

青少年の健全育成を目的とした有害図書等の回収

(2) 設置場所

- ① 阪急芦屋川駅北側
- ② 阪神芦屋駅南側
- ③ 阪神打出駅北側
- ④ J R 芦屋駅北側
- ⑤ 阪急バスシーサイドセンターバス停北側

(3) 経 過

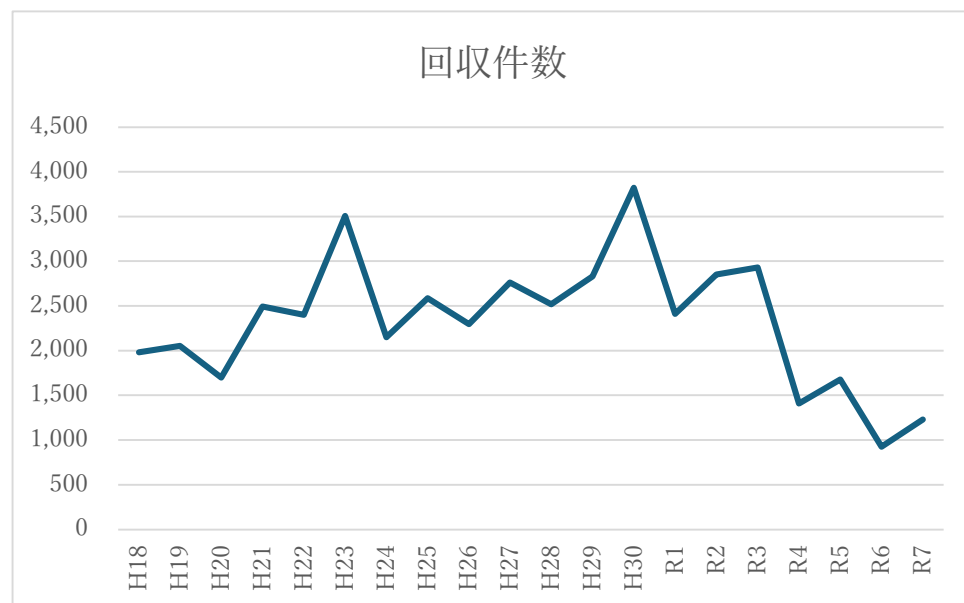
- ① 昭和 6 3 年に阪神芦屋駅南側・阪神打出駅北側・J R 芦屋駅南側・阪急バスシーサイドセンターバス停の 4 か所に設置
- ② 平成 2 2 年にステンレス製のポストに更新。その際に阪急芦屋川駅北側・J R 芦屋駅北側の 2 か所に追加設置
- ③ 令和 7 年に J R 芦屋駅南側に設置していた白ポストがタクシーによる物損事故で大破したため撤去

3 白ポストの現状

(1) 回収件数

平成 1 8 年度：1, 9 8 3 件
平成 1 9 年度：2, 0 5 3 件
平成 2 0 年度：1, 6 9 8 件
平成 2 1 年度：2, 4 9 3 件
平成 2 2 年度：2, 4 0 1 件
平成 2 3 年度：3, 5 0 7 件
平成 2 4 年度：2, 1 4 9 件

平成25年度：2,586件
 平成26年度：2,295件
 平成27年度：2,763件
 平成28年度：2,519件
 平成29年度：2,831件
 平成30年度：3,822件
 令和元年度：2,411件
 令和2年度：2,850件
 令和3年度：2,931件
 令和4年度：1,408件
 令和5年度：1,677件
 令和6年度：928件
 令和7年度：1,230件



回収件数は年度ごとの増減があるものの、長期的な視点で見ると減少傾向にあります。

インターネットやスマートフォンの普及により有害情報のデジタル化が進んでいるため、白ポストの設置よりも有害情報のフィルタリングや情報リテラシー教育が有効であると考えております。

(2) 近隣自治体の状況

①尼崎市：設置中

- ②西 宮 市：廃止
- ③伊 丹 市：廃止
- ④宝 塚 市：廃止
- ⑤川 西 市：元々設置していない
- ⑥三 田 市：設置中
- ⑦猪名川町：元々設置していない
- ⑧芦 屋 市：設置中

(3) 維持管理上の課題

前回のポスト更新から16年が経過し、耐用年数を考えると数年後には更新する必要がある。

4 今後の方向性

令和9年度に令和8年度の回収件数を分析のうえ、白ポストを廃止するか協議する。

5 まとめ

白ポストは一定の役割を果たしてきたが、社会環境の変化により必要性は低下している。限られた行政資源を効果的に活用する観点からも、白ポストの廃止の方向性については妥当であるとする。